

新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンの接種間隔について

厚生労働省 新型コロナワクチン Q&A より

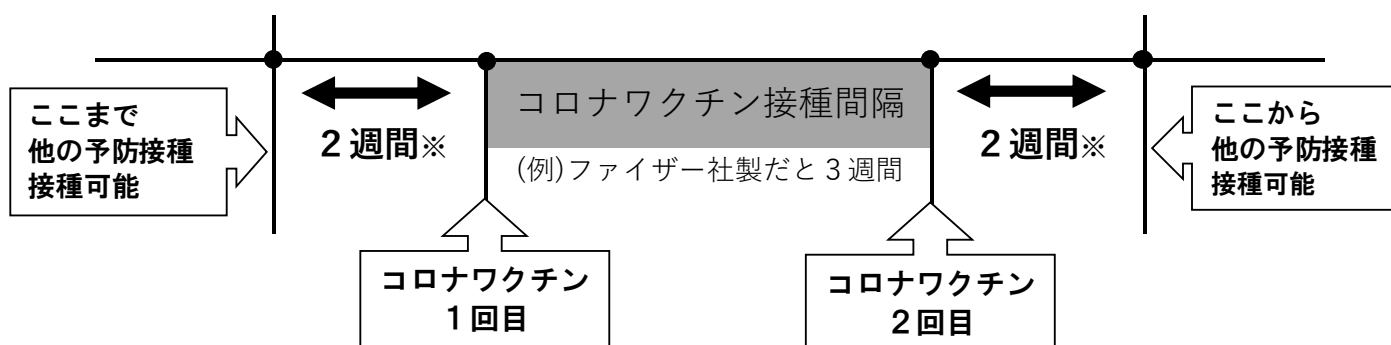
「原則として、新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンは、同時に接種できません。新型コロナワクチンとその他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。」

(例) 4月1日に新型コロナワクチンを接種した場合、他のワクチンを接種できるのは、4月15日(2週間後の同じ曜日の日)以降になります。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

新型コロナワクチン予防接種は2回接種です。できるだけ1回目と2回目の間は、他の予防接種は避けてください

(日本脳炎、二種混合、子宮頸がん、インフルエンザ、高齢者肺炎球菌等の定期予防接種は公費で接種できる期間が決まっています。下記に留意して接種日程をご検討ください)



※2週間後とはワクチンを接種した日から2週間後の同じ曜日の日を指します。